

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
27年 6月 25日	
大分県知事 広瀬 勝貞 殿	
提出者 住所 福岡市中央区那の津5丁目3番1 JA北九州ファーム株式会社 氏名 代表取締役 稗田 直輝 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 092-738-2002	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	JA北九州ファーム(株) 安岐農場 (旧称 (株)北九州ジェイエイ畜産 SEW安岐ファーム)
事業場の所在地	大分県国東市安岐町吉松3457-92
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 10,600頭
③従業員数	12人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	家畜ふん尿 : 自己堆肥化、発酵床へのリサイクル活用 家畜の死体 : 処理業者へ委託処理

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項																	
<p>(管理体制図)</p> <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">統括責任者</td> <td style="text-align: center;">○ 社長</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td>廃棄物処理方法決定</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">管理者</td> <td style="text-align: center;">○ 本社・管理部長</td> <td>廃棄物処理に関する責任</td> </tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">推進者</td> <td style="text-align: center;">○ 農場長</td> <td rowspan="2" style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td>運搬・処理業者との契約 マニフェストの保管・管理 行政への報告</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>廃棄物排出実務責任者 マニフェストの交付・管理</td> </tr> </table>				統括責任者	○ 社長	}	廃棄物処理方法決定	管理者	○ 本社・管理部長	廃棄物処理に関する責任	推進者	○ 農場長	}	運搬・処理業者との契約 マニフェストの保管・管理 行政への報告			廃棄物排出実務責任者 マニフェストの交付・管理
統括責任者	○ 社長	}	廃棄物処理方法決定														
管理者	○ 本社・管理部長		廃棄物処理に関する責任														
推進者	○ 農場長	}	運搬・処理業者との契約 マニフェストの保管・管理 行政への報告														
			廃棄物排出実務責任者 マニフェストの交付・管理														
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																	
①現状	【前年度（ 26年度）実績】																
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	家畜の死体														
	排 出 量	19,000 t	35.1 t														
	<p>(これまでに実施した取組)</p> <p>家畜ふん尿 : 自己堆肥化 家畜の死体 : 処理業者への委託</p>																
②計画	【目標】																
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	家畜の死体														
	排 出 量	19,000 t	35.1 t														
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>家畜ふん尿 : 自己堆肥化を継続する。 家畜の死体 : 処理業者への委託を継続する。</p>																
産業廃棄物の分別に関する事項																	
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)																
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)																

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	19,000 t	t
	(これまでに実施した取組) 自己堆肥化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜ふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	19,000 t	t
	(今後実施する予定の取組) 自己堆肥化		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 26年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	家畜の死体	
	全処理委託量	35.1t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	35.1t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 処理業者への委託処理		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	家畜の死体	
	全処理委託量	35.1 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	35.1 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
動物性飼料原料として有効活用するため、従来通り処理業者へ委託する。			
※事務処理欄			